

SPANCRETE CORPORATION

Investors' Guide IR 2021

会社情報



25階建マンション（合成床）

株式会社 スパンクリートコーポレーション

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-3

Tel: 03-5689-6311 Fax: 03-5689-6321

www.spancretecorp.com

JASDAQ 〈 JASDAQスタンダード・コード 5277 〉

● みなさまとのコミュニケーションを大切に ●

インベスターズガイドについて

インベスターズガイドは、株主ならびに投資家のみなさまに、当社の財務内容を正確にお伝えするとともに、みなさまとのコミュニケーションの手段として発行を続けてまいりました。毎年約100通のアンケートの回答をいただき、ご意見の一部を編集に反映させていただいております。今後ともみなさまからのご意見をいただきたいと存じますので、同封のアンケート用ハガキにてお寄せいただければ幸いです。

■ 2021年3月期について

新型コロナウイルス禍により外出の自粛や営業活動の制限、在宅勤務やウェブ会議の導入など社会が変化する事業環境の下、スパンクリート事業は、北陸新幹線の延伸工事による防音壁が堅調に推移しましたが、倉庫向け壁材の他素材製品との競合や、集合住宅向け床材の不調と、プレキャスト製品におけるトライアル取引の費用が増加したため、前年より営業損失が拡大いたしました。第3四半期末（2020年12月末）において当事業年度が営業赤字見込みとなりましたことから、前事業年度から2期連続で営業赤字の見込みとなり、減損損失として361百万円を計上いたしました。一方、不動産事業は、オフィスビルの賃料収入により堅実な業績でありました。なお、2020年12月に賃貸用ビル1棟を売却し、特別利益990百万円を計上いたしました。その結果、売上高3,344百万円（前年度比7.5%増）、営業損失188百万円（前事業年度は128百万円の営業損失）、経常損失180百万円（前事業年度は106百万円の経常損失）、当期純利益240百万円（前年度比556.4%増）となりました。

なお、2021年4月15日、東急建設株式会社との合併でプレキャスト製品の製造販売会社「岩瀬プレキャスト株式会社」（茨城県桜川市岩瀬）を設立し、5月1日に営業を開始いたしました。

■ 事業部門別

<スパンクリート事業>

当事業は、北陸新幹線の延伸工事による防音壁の出荷は堅調でしたが、倉庫向け壁材の他素材製品との競合や、集合住宅向け床材の不調により売上数量が限定的となりました。当売上高は3,054百万円（前年度比9.3%増）でありましたが、岩瀬工場で新たに取り組んでいるプレキャスト製品でのトライアル取引の費用が増加したため、営業損失304百万円（前事業年度は258百万円の営業損失）の計上を余儀なくされ、増収減益となりました。

なお、当事業は、第3四半期末（2020年12月末）において前事業年度に続き当事業年度の2期連続営業赤字の見込みとなったことから固定資産の減損会計が適用となり、特別損失349百万円を計上いたしました。（2021年3月期末時点の減損会計の適用による特別損失は361百万円であります。）

<不動産事業>

当事業は、賃貸用不動産がほぼ100%の稼働率を維持し、安定した賃料収入を得ておりますが、所有ビルの大規模修繕に備え2020年12月に賃貸用オフィスビル「30山京ビル」（東京都新宿区）1棟を売却し、賃貸用ビル3棟となりました結果、売上高289百万円（前年度比8.4%減）、営業利益116百万円（前年度比10.8%減）と減収減益となっております。当該ビルの売却益990百万円は特別利益に計上いたしました。

ひとこと

2021年6月23日を以て代表取締役役に就任いたしました村山典子でございます。当社は、2021年3月で創業58周年を迎えました。今後もコンクリート2次製品メーカーとして、スパンクリート製品を提供し続けることにより、建設事業の進歩と合理化に寄与し、広く社会に貢献する企業として、お客様をはじめステークホルダーの皆さまにもご満足いただけるよう全社一丸となって努力してまいりたいと考えております。

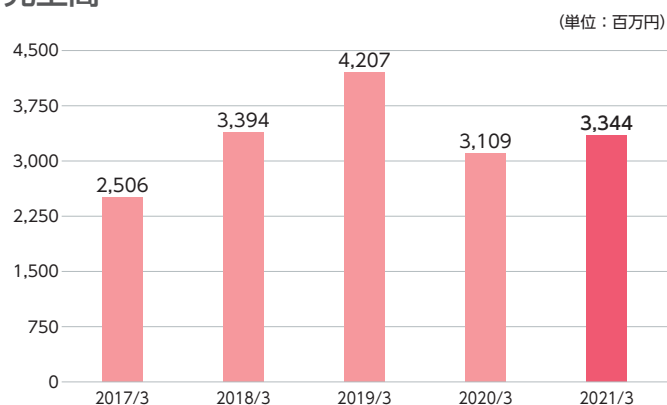
当社は2期連続で営業赤字を計上し、2020年12月に減損損失を計上するに至りました。株主の皆さまには大変申し訳なく思っております。株主様との対話も深めつつ、企業価値の向上に尽力してまいる所存でございますので、株主の皆さまにおかれましては引き続き当社をご支援下さいますようお願い申し上げます。なお、今後も厳しい事業環境が継続することが予想されており、私につきましては今期無報酬にて務めさせていただきますことをご報告させていただきます。

代表取締役社長

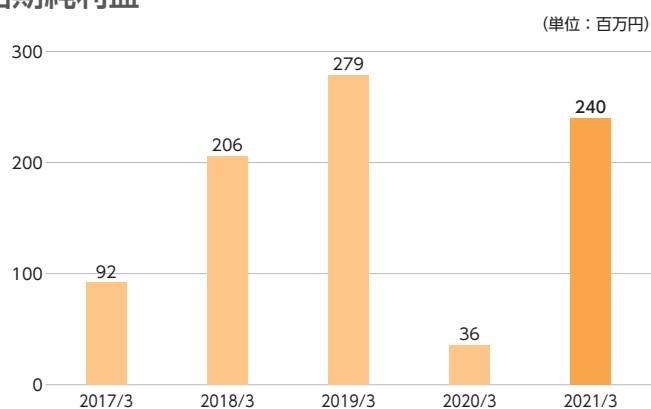
村山典子

第59期 財務ハイライト (2021年3月期)

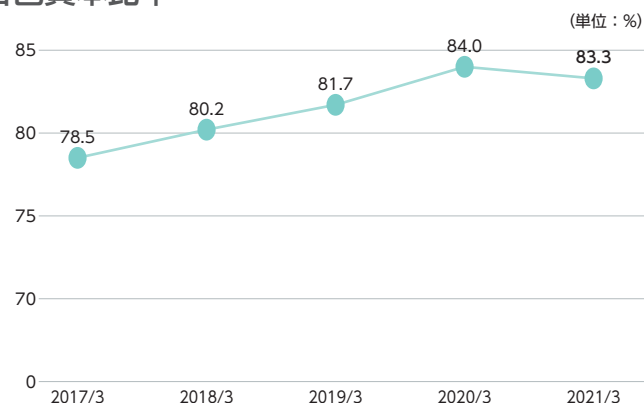
売上高



当期純利益



自己資本比率



損益計算書

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期
売上高	3,109	3,344
営業損失(△)	△128	△188
経常損失(△)	△106	△180
特別損益	151	634
税引前当期純利益	44	454
当期純利益	36	240

貸借対照表要旨

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期
資産の部		
流動資産	2,849	3,874
固定資産	4,879	4,284
資産合計	7,729	8,159
負債の部		
固定負債	417	439
負債合計	1,234	1,361
純資産の部		
純資産合計	6,495	6,797
負債純資産合計	7,729	8,159

働き方改革によるテレワークの推進、本社ビルの縮小化等によるコスト削減により
本社事務所を移転することいたしました。

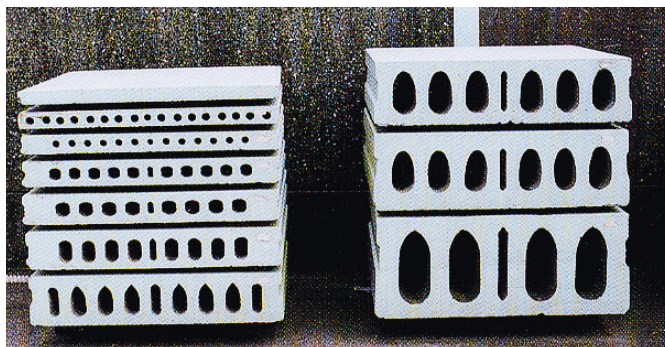
移転先住所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-8 本郷三丁目THビル5階

T E L 03-5689-6311 F A X 03-5689-6321

※電話・FAX番号に変更はございません。

業務開始 2021年10月4日(月)

スパンクリート



スパンクリート標準製品。スパンクリートは縦方向に数個の穴をもち、PC鋼線によってプレストレスを与えられたコンクリート板です。床材として、また壁材として建築から土木まで多目的に使用可能な材料です。厚さ7cmから35cmまで17種類。高耐力、ロングスパンが特長です。当社はスパンクリートの生産・販売を行っております。

スパンクリートの特長

高強度部材で大スパンに適します



防水性に優れています



防火性に優れています



遮音性に優れています



スパンクリート 主な実績

〈公共施設〉 外壁



長崎市初となる本格的な交流拠点施設のイベント・展示ホールに外壁リブパネルが採用されました。スパンクリートの長所を最大限に活かした長尺板約11mを使用することにより、12mの階高に対応しました。横目地の削減とともに、高さ20mmのリブを施すことで意匠性の優れた建物に仕上がっております。

〈防音壁〉 壁板



〈駅〉 ホーム床



子会社岩瀬プレキャスト株式会社設立

岩瀬プレキャスト株式会社は、当社プレキャスト製造技術、東急建設株式会社の設計施工技術やBIM※との連携をはじめとしたデジタル製造管理技術、低炭素、高耐久コンクリートなどの環境技術ノウハウを融合させた合併会社です。両社の強みを活かし、建設業界のプレキャスト化の推進に貢献してまいります。相互協力体制による販売活動を展開し、既存のスパンクリート製品に加えることで、当社の総合力を強化していきます。また、同社においてより高品質なプレキャスト製品を供給するため、2021年5月、一般社団法人プレハブ協会の品質認定を取得いたしました。

工場設備については、大型プレキャストの大量製作に向けて、屋外製造ライン、20 t クレーン2基の増設を行い、継続して生産している物流倉庫の柱に加え、基礎大梁、免振蓋、車路の手摺壁、集合住宅のハーフバルコニー等、より幅広い製品の生産を予定しております。

※BIM（Building Information Modeling, Management）：調査、設計段階から3次元モデルを導入し、施工、維持管理の各段階においても、属性情報（材料、強度等）を付与しながら一連の建設生産・管理システムにおいて活用することで、品質確保とともに生産性向上を目的としたワークフロー



資料請求、お問い合わせは…

株式会社スパンクリートコーポレーション
IR担当 武田喜之
〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-3
電話 03(5689)6311

制作協力：

株式会社プロネクサス
営業第3部 大木 整
〒105-0022 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング
電話 03(5777)3012

会社の概要

1. 会 社 名 株式会社スパンクリートコーポレーション
(英 文 名) SPANCRETE CORPORATION
2. 設 立 1963年(昭和38年)3月23日
3. 資 本 金 32億9,590万円(2021年3月31日現在)
4. 役 員 代表取締役社長 村 山 典 子
常 務 取 締 役 柳 田 洋 明
取 締 役 井 上 孝 広
* 取 締 役 坪 井 哲 明
* 取 締 役 蒲 野 宏 之
** 常 勤 監 査 役 一 瀬 茂 雄
** 監 査 役 鈴 木 誠
** 監 査 役 野 澤 弘 史

相 談 役 浮 田 聡
(2021年6月23日現在)

*は社外取締役です
**は社外監査役です
5. 事 業 所 ・ 本 社 東京都文京区湯島2-4-3
〒113-0034 TEL(03)5689-6311
・ 仙台営業所 宮城県仙台市泉区泉中央1-28-22
プレジデントシティビル
〒981-3133 TEL(022)347-3263
・ 宇都宮工場 栃木県宇都宮市平出工業団地8-5
〒321-0905 TEL(028)661-2211
・ 岩 瀬 工 場 茨城県桜川市中里字向ノ内275番地
(岩瀬プレキャスト(株)) 〒309-1346 TEL(0296)75-5711
(2021年6月23日現在)
6. 取 引 銀 行 みずほ銀行
三菱UFJ銀行
三井住友銀行
みずほ信託銀行

主要取引先

- 設計事務所 三菱地所(株)・(株)日建設計・(株)日本設計・(株)佐藤総合計
画・(株)日建ハウジングシステム・東電設計(株)・(株)松田
平田設計・(株)梓設計・(株)今川建築設計事務所・(株)横河
建築設計事務所・(株)ジェイアール東日本建築設計事務
所・独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構・(株)久
米設計・(株)石本建築事務所 他
- 商 社 三菱商事建材(株) 他
建 設 会 社 鹿島建設(株)・大成建設(株)・清水建設(株)・(株)竹中工務店
(株)大林組・前田建設工業(株)・戸田建設(株)・西松建設(株)
東急建設(株)・(株)ピーエス三菱・鉄建建設(株)・(株)浅沼組 他

会社の沿革

- 1963年 3月 スパンクリート製造株式会社(旧社名)設立
資本金1,000万円 代表取締役社長 村山好弘就任
7月 資本金1億円に増資
- 1964年 2月 宇都宮第1工場屋外生産設備完備 試作開始 営業開始
- 1970年 10月 宇都宮第2工場建設完了 生産開始
- 1976年 5月 JISA6511(空胴プレストレストコンクリートパネル)
制定される
- 1982年 12月 宇都宮工場 JIS 指定工場となる
- 1984年 3月 スパンクリート合成床工法 建設大臣認定を取得
7月 宇都宮第3工場生産設備完了 生産開始
- 1989年 5月 スパンクリート合成床工法 特許を取得
11月 資本金14億9,759万円に増資
11月 岩瀬工場建設完了 生産開始
- 1990年 2月 スパンクリート合成床工法 発明大賞受賞
- 1991年 2月 社名をスパンクリート製造株式会社から株式会社スパン
クリートコーポレーションに変更
4月 スパンクリート合成床工法 科学技術庁長官賞受賞
9月 株式を公開(店頭) 資本金32億3,459万円に増資
- 1992年 4月 当社代表取締役社長 村山好弘 黄綬褒章受章(スパン
クリート合成床の発明考案など業務精励)
- 1996年 7月 本社を文京区本郷4丁目に移転
- 2003年 8月 Jスラブ(組立床工法)財団法人日本建築センターの
構造評定を取得
- 2010年 7月 本社を文京区湯島に移転
11月 生産設備を宇都宮工場に統合
- 2013年 6月 東日本旅客鉄道(株)とホームドア設置用床の
共同特許取得
- 2015年 11月 コージェネレーションシステム導入
- 2017年 2月 新製品「クレスタウォール」販売開始
(高橋カーテンウォール工業(株)との共同開発)
- 2018年 11月 PCa(プレキャストコンクリート)試験製造開始
- 2021年 4月 岩瀬プレキャスト(株)設立
- 2021年 6月 村山典子代表取締役社長就任

大株主

- | | |
|-----------|------------------|
| 1 三菱商事(株) | 2 日本スパンクリート機械(株) |
| 3 村山 典子 | 4 日鉄SGワイヤ(株) |
| 5 村山 知子 | |



宇都宮工場